

戦争と平和のミュージアム

「ピースくまもと ①」 設立準備会発足会



PEACE
KUMAMOTO
ピースくまもと

解体された「再春荘給水塔」と満開の桜



平成 30 年

■日時 **5 月 13 日** (日) 午後 2 時から

■場所 くまもと県民交流館パレア

第 1 会議室 (定員 100 名)

熊本市中央区手取本町 8-9 テトリアくまもとビル 9 階

■内容 熊本に、戦争と平和を考えるミュージアム設立を目指します。
設立に向けた発表、ワークショップなどを行います。

※入場無料 資料代 500 円



大甲橋横の「熊本空襲慰霊碑」

主催：ピースくまもと設立準備事務局会

いま熊本に、戦争と平和のミュージアム 「ピースくまもと（仮）」の設立を

戦後73年が目前となり、戦争の証言、体験を語れる人々が激減し、いま戦争のない平和な社会を持続するためにも、この惨劇を次世代に語り継ぐ事が急務です。

私たちピースくまもと設立準備会事務局は、これまで新老人の会熊本支部「戦争を語り継ぐ会」並びに「戦争遺産フォーラムくまもと」事務局会を母体として、「戦争の記憶を語り継ぎ、平和の尊さを学ぶ活動」の大切さを認識し、戦争体験の証言会、聞き取り活動、体験の継承を、さらに県内に残された戦争遺跡の調査保存、戦時資料の調査や公開、戦争遺産を通しての地域づくりを進めてきました。

本事務局会では、全国各地の平和資料館等の調査を独自に行い、その結果を取りまとめながら、県民一人ひとりが主役の「県民運動」として広げ、いま熊本に戦争と平和を考えるミュージアム設立の必要性を痛感しました。

今回、私たちは設立骨子・活動方針（案）等を取りまとめ、「戦争と平和のミュージアム“ピースくまもと（仮）”設立準備会を発足させます。

「ピースくまもと（仮）」の目指すもの

- 1 熊本空襲を調査・記録し、未来に継承する！
- 2 熊本の戦争の歴史とその遺産を学ぶ！
- 3 次の世代が学び！体験し！ヒトに伝える！

内容

- (1) 開会挨拶
- (2) 「戦争と平和のミュージアム“ピースくまもと（仮）”
設立準備会について
準備会設立の経緯、骨子（案）、活動方針（案）事務局会体制
- (3) 意見発表
 - ①「熊本空襲を未来に継承する（仮）」
 - ②「熊本の戦争の歴史とその遺産に学ぶ（仮）」
 - ③「次の世代が“学び！ 体験し！ ヒトに伝える！”

[休憩・会場づくり]
- (4) ワークショップ・意見交換テーマ「ピースくまもと（仮）」に望むこと
- (5) 意見の紹介・集約
- (6) 閉会挨拶



菊池飛行場に建設され、戦後も開拓団に利用され、命を繋いだ「花房飛行場跡給水塔」



アメリカから平和を願って送られた、「青い目の人形」（八代市鏡小学校蔵）太平洋戦争開始で多くの人形が廃棄された中で残った貴重な戦時資料



1945年8月10日の熊本大空襲で投下された、熊本市画図町発見の不発焼夷弾「M76」



【問い合わせ先】
ピースくまもと（仮）設立準備事務局会
■高谷和生宅 〒865-0061 玉名市立願寺 126-5
個人携帯 090-1513-5528
■安藤富士記宅 〒861-8005 熊本市北区龍田陳内 3-24-21
電話 096-339-2537

■HP
<http://www.kumamoto-senseki.net/peace-kumamoto/>

くまもと県民交流館パレア
〒860-8554 熊本市中央区手取本町 8-9
テトリアくまもとビル9階
TEL:096-355-4300

